

国総研資料第 1314 号

「維持管理情報データベースを活用した係留施設・ 外郭施設の劣化度の遷移率に関する検討」を刊行します

本資料では、係留施設および外郭施設を対象に、維持管理情報データベースに蓄積された点検データを活用して部材毎の遷移率の推定を行い、構造形式や部材による遷移率の違いや、遷移率に変動をもたらす可能性のある要因として、施設諸元との関係を整理しました。さらに、推定した遷移率に基づき劣化度予測を行い、部材の残存年数の試算を行いました。

<目次>

- 第1章 はじめに
- 第2章 維持管理情報データベースの概要と分析手法
- 第3章 結果と考察
- 第4章 おわりに
- 謝辞・参考文献
- 付録 維持管理情報データベースの登録項目毎のデータ充足率
 - 部材毎の登録施設数
 - 部材とその点検診断項目の名称の対応
 - 各推定手法による遷移率の推定値の平均値・標準偏差
 - 部材毎の遷移率の推定値の分布
 - 施設諸元に対する遷移率の分布
 - 部材毎の残存年数の試算値（平均値・標準偏差）

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先URL：<https://www.ysk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1314.pdf>

（問い合わせ先）

国土技術政策総合研究所	港湾情報化支援センター	港湾業務情報化研究室
室長 辰巳 大介	（内線：3350）	
TEL：046-844-5019	E-mail：ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp	